

# 福島第二原子力発電所 乾式貯蔵施設に係る地盤調査の結果について

---

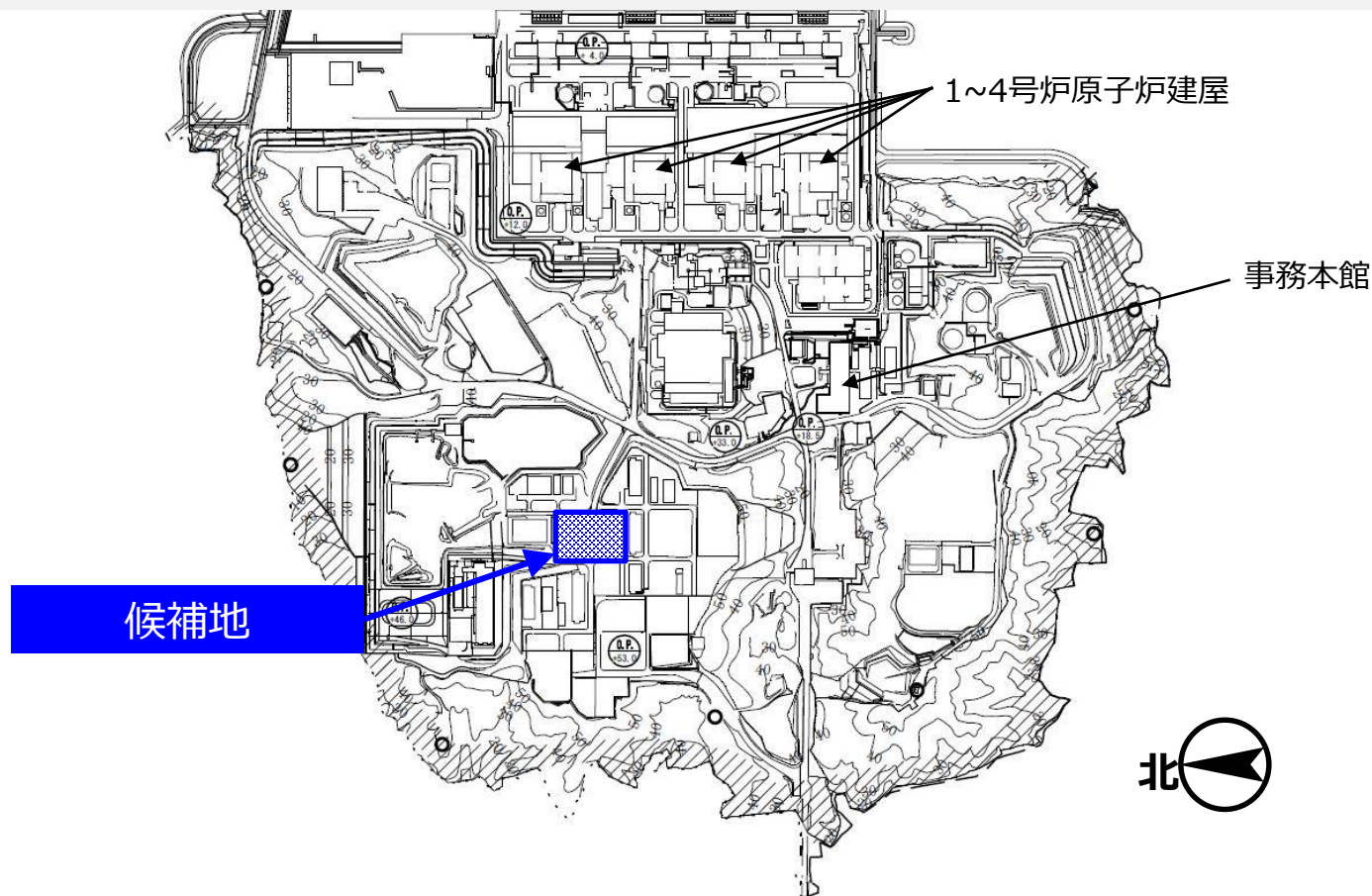
**TEPCO**

2021年12月22日  
東京電力ホールディングス(株)

- 福島第二原子力発電所（以下、「福島第二」という。）につきましては、6月に福島県、楡葉町、富岡町から安全協定に基づく廃止措置の実施に係る事前了解をいただき、6月23日から核燃料物質の汚染除去作業に着手し、安全確保を最優先に廃止措置を実施しております。（2021年6月22日プレスリリース済）
- 廃止措置を円滑に進めるため、他原子力発電所でも計画されている乾式キャスクによる貯蔵施設（以下、「乾式貯蔵施設」という。）を構内に設置し、使用済燃料プールからの燃料取出しを計画的に進めていく予定です。（2019年7月31日プレスリリース済）
- 乾式貯蔵施設については現在、設置場所や規模、仕様等について検討中であり、そのうち設置場所検討の一環として、発電所構内における地盤調査を実施したことから、その結果についてご報告します。

# 地盤調査地点

- 敷地内の高台エリアを候補地点として地盤調査を実施しました。
- 調査の結果、候補地にて安定した地盤を確認できました。



## <今後>

- 取得したデータを基に、乾式貯蔵施設に関する具体的な検討を進めてまいります。

## ボーリングコアで候補地点の地下の地質を観察し、安定した地盤(富岡層)を確認

- 候補地中心点（深さ200m級）
- 地表から深度10m程度に岩盤（富岡層）を確認。さらに深部の境界（富岡層/多賀層群）まで確認しています。

ボーリングコア観察結果		孔名：Bv-1孔		深度：180~210m	
コア写真	深度 (m)	地層名	層相 (詳細)	記 事	
	180.31		砂質	中粒砂質	
	181.28	富岡層	質硬な中粒なまがね粒状砂質、細粒砂質、シルト質が互層している		
	182.81		砂質	細粒砂質	
	184.41		砂質	中粒砂質	
	185.26		砂質	細粒砂質 軽石層を含む	
	186.48	富岡層		細粒砂質	
	187.28		砂質	中粒砂質	
	187.28			187.26m 1m掘削下層	
	187.58		シルト質	砂分を含むシルト質	
	187.58		細粒凝灰岩	灰オリーブ色細粒凝灰岩 (Tg-10)	
	187.58				
	187.58	多賀層群		シルト質 砂分を含むシルト質	

コア（掘削深度：180m~210m）



ボーリング調査状況



回収コアの室内試験状況